

Fight!
Fukushima!

がんばろう
ふくしま!

週刊 避難者応援情報紙

浜通り

3月18日発行

Vol.199

さんじょうライフ



皆様の生活する上での不安や疑問を少しでも解消していただくための情報紙として、毎週お届けします。

3/11

水

南相馬市HP「フォトレポ」から

東日本大震災追悼式

東日本大震災から4年。

南相馬市東日本大震災追悼式が市民文化会館「ゆめはっと」で開催され、遺族など510人が参列しました。



3ページをご覧ください。

目次

●政府インターネットテレビから

- 東日本大震災四周年追悼式
天皇陛下のおことば ----- 2

●南相馬市HP「フォトレポ」から

- 東日本大震災追悼式 ----- 1・3
- 3.11あの日を忘れない ----- 4~5
- 第10回桜3.11プロジェクト -- 6

●被災自治体News

- 南相馬市 ----- 7
- 浪江町 ----- 10
- 双葉町 ----- 13
- 大熊町 ----- 15
- 富岡町 ----- 17
- いわき市 ----- 18

●交流ルームひばり通信

- しめやかに献花・黙とう
保内小学校5年生の皆さんから、
合唱と元気になるお米のプレゼント
----- 19
- 3月・4月の「ひばり」 ----- 20



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.

東日本大震災四周年追悼式 (政府主催)

平成27年3月11日(水) 国立劇場(東京都千代田区)



(政府インターネットテレビから)

天皇陛下のおことば

東日本大震災から四年が経ちました。ここに一同とともに、震災によって亡くなった人々とその遺族に対し、深く哀悼の意を表します。

四年前の今日、東日本を襲った巨大地震とそれに伴う津波により、二万人を超す死者、行方不明者が生じました。

テレビに映った津波の映像は、決して忘れることのできない、本当に恐ろしいものでした。

死者、行方不明者の中には、危険を顧みず、人々の救助や防災活動に従事した人々があつたことが、今も痛ましく思い出されます。

被災地で、また避難先で、被災者の多くが今日もなお、困難な暮らしを続けています。

特に、年々高齢化していく被災者の健康は、深く心にかかります。

さらに、この震災により原子力発電所の事故が発生し、放射能汚染地域の立ち入り制限されているため、多くの人々が住み慣れた地域から離れることを余儀なくされました。

今なお自らの家に帰還する見通しが立っていない人々が多いことを思うと、心が痛みます。

この四年間、被災地においては、人々が厳しい状況の中、お互いの絆を大切にしつつ、幾多の困難を乗り越え、復興に向けて努力を続けてきました。

また、こうした努力を支援するため、国内外の人々が引き続き、いろいろな形で尽力しています。

この結果、地場産業の発展、防災施設の整備、安全な居住地域の造成など、さまざまな進展がみられましたが、依然として被災した人々を取り巻く状況は厳しく、これからも国民皆が心を一つにして、寄り添っていくことが大切と思います。

この度の震災においては、私どもは、災害に関し、日ごろの避難訓練と津波防災教育がいかにか大切かを学びました。

こうした教訓を決して忘れることなく子孫に伝え、より安全な国土を築くべく努力を続けることが重要であると思います。

この十四日から、宮城県仙台市において、第三回国連防災世界会議が開催されますが、この会議において、わが国のみならず世界各国においても、この度の震災の教訓が分かち合われ、被害の軽減や人々の安全性の確保に、意義ある成果が挙げられることを願っています。被災地に一日も早く安らかな日々戻ることを一同とともに願い、御霊への追悼の言葉といたします。

3/11 水

東日本大震災追悼式

東日本大震災から4年。

南相馬市東日本大震災追悼式が市民文化会館「ゆめはっと」で開催され、遺族など510人が参列しました。

式では、桜井市長が「亡くなられた方々の魂を受け継ぎ、将来に夢と希望を抱き、安心して暮らし続けることができる地域の再興を目指します」と式辞を述べた後、会場のスクリーンに政府主催の追悼式の映像が映し出され、地震が発生した午後2時46分に黙とうをささげました。

遺族代表として原町区の川崎のり子さんは、いまだに見つかっていない夫に対し「どこにいるんですか。まだどこかで生きているのではと時々思ってしまう」と語りかけるように話し、捜索に当たった警察や消防、自衛隊に感謝の言葉を述べました。

最後に参列者全員が献花し、犠牲になられた方への哀悼の意をささげました。



記帳する参列者



黙とうを捧げる参列者



遺族代表のことはを述べる川崎さん



参列者による献花

3/11 水

3.11あの日を忘れない ～各行政区慰霊祭～

鹿島区の烏崎、南右田、北右田の各行政区では、津波などでお亡くなりになられた方々に対する慰霊祭が行われました。



供養・法要（烏崎行政区）



慰霊碑に手をあわせる参列者
（烏崎行政区）



ひばり法螺貝愛好会による「慰霊の螺」
（南右田行政区）



参列者の皆さん（南右田行政区）



「慰霊の螺」にあわせて黙とう
（北右田行政区）



参列者の皆さん（北右田行政区）

～キャンドルナイト希望のあかり～

東日本大震災の犠牲者への哀悼と復興への思いを込め、キャンドルを灯す「キャンドルナイト～希望のあかり～」が南相馬ジャスマールで行われました。

あいにくの雪が降る中、「前を向いて進もう」「がんばっぺ」などと、訪れた市民らのメッセージが書き込まれたキャンドルが、フードコート前の広場に置かれました。

フードコート内では、原町第一小学校合唱部の澄んだ歌声や、石神第二小学校吹奏楽部、原町第一中学校吹奏楽部の演奏もあり、それぞれの音色や歌声に聴衆は耳を傾けていました。



思い思いのメッセージを



原町第一小学校合唱部の澄んだ歌声

3/16月

第10回桜3.11プロジェクト ～震災の記憶を後世に伝える植樹～

桜3.11プロジェクト実行委員会などの主催で、「桜3.11プロジェクト」が太田小学校で開催され、児童53人がアートワークショップやバルーンワーク、桜の植樹などを行いました。

このプロジェクトは、東日本大震災の記憶を桜の植樹によって永続的なものにすることを目的で開催され、今回で10回目となります。これまで、青森・岩手・宮城でも行われてきました。

参加した太田小学校の児童たちは、全員で震災の犠牲となられた方に黙とうをささげた後、「ビリーブ」を合唱し、自分たちでメッセージを書いたバルーンを青空に向けて飛ばしました。



アートワークショップ



みんなで描いたアートを囲んで



バルーンにメッセージを書こう！



桜の植樹



全校児童で「ビリーブ」を合唱



風船に願いを込めて



南相馬市からのお知らせ

南相馬市民の避難状況

※南相馬市外に避難している人数（南相馬市HPから）

【都道府県別】

平成27年3月12日現在

都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数
福島県	4,935	群馬県	173	大阪府	26	熊本県	8	山口県	2
宮城県	1,782	長野県	80	京都府	24	富山県	7	高知県	1
新潟県	731	山梨県	77	福井県	21	島根県	6	和歌山県	-
山形県	706	北海道	77	沖縄県	21	福岡県	5	徳島県	-
東京都	665	秋田県	69	青森県	18	三重県	3	鳥取県	-
茨城県	618	岩手県	55	岐阜県	12	奈良県	3	宮崎県	-
埼玉県	582	静岡県	55	岡山県	12	香川県	3	鹿児島県	-
栃木県	451	兵庫県	38	滋賀県	11	愛媛県	3	海外	11
千葉県	412	愛知県	35	広島県	10	佐賀県	3	合計	12,162
神奈川県	369	石川県	31	長崎県	8	大分県	3	(3/5 12,221)	

【福島県内市町村別】

市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数
福島市	1,287	喜多方市	50	三春町	17	北塩原村	5	合計	4,935
相馬市	1,255	本宮市	33	会津美里町	16	玉川村	5		
いわき市	623	西郷村	28	西会津町	13	下郷町	3		
郡山市	503	会津坂下町	27	田村市	12	広野町	3		
会津若松市	251	南会津町	26	磐梯町	9	天栄村	2		
新地町	248	川俣町	25	金山町	7	鮫川村	2		
二本松市	120	鏡石町	20	泉崎村	7	浅川町	2		
伊達市	110	猪苗代町	19	矢吹町	6	小野町	2		
須賀川市	87	桑折町	18	矢祭町	6	国見町	1		
白河市	62	棚倉町	18	古殿町	6	石川町	1		

平成23年3月11日現在の人口 71,561人

市内居住者	自宅居住	34,992人
	市内の知人宅や借上げ住宅等	3,735人
	市内の仮設住宅	4,786人
	市内転居	3,715人
	計	47,228人
市外避難者	市外の知人宅や借上げ住宅等	12,162人
	(うち福島県外)	(7,227人)
	計	12,162人
その他	死亡（震災以外の死亡含む）	3,800人
	転出	8,344人
	所在不明	27人
	計	12,171人

	平成23年 3月11日現在の 人口	平成27年 3月12日現在の 居住者数
小高区	12,842人	-
鹿島区	11,603人	13,715人
原町区	47,116人	40,013人
計	71,561人	53,728人

※3月11日以降の転入者および他市町村からの避難者を含むため、避難の状況の市内居住者数と合計の数が異なります。

育英資金貸付制度（追加募集）

3月16日HP更新

大学等に進学を希望する方、または在学中の方を対象に育英資金貸付を行っています。

貸付を受ける方の資格

- 大学、高等専門学校、専修学校（修業年限2年以上の専修学校に限る。）または高等学校に在学し、品行が正しく、学術に優れている方
- 大学、高等専門学校、専修学校または高等学校に入学するまで、または入学の目的をもって住所を移転するまで、南相馬市内に引き続き1年以上住所を有していた方
- 経済的理由で就学困難と認められる方
- 国、県または他の団体から同種類の育英資金の貸し付けを受けていない方

貸付額

大学（医師および獣医師）	月額 60,000円
大学（短大を含む）	月額 48,000円
高等専門学校または専修学校	月額 35,000円
高等学校	月額 18,000円

貸付期間

在学する学校の正規の修業期間（すでに在学中の方は、奨学生決定時からの残期間）で貸し付けとなります。

貸付金の返還（無利子）

返還開始時期	卒業または貸付期間満了の6カ月後から
返還期間	貸付期間の3倍の期間で貸付金（元金）を返還（ただし、15年を限度とする。）

応募期限

4月30日（木） ※郵送の場合、4月30日の消印有効

問い合わせ

教育委員会 教育総務課

TEL 0244-24-5282

南相馬市鎮魂復興市民植樹祭を開催します

3月5日HP更新

東日本大震災で犠牲となった人々を慰霊し、震災の経験や教訓をいつまでも忘れず後世に継承するとともに、津波を緩衝するための「いのちを守る緑の防災林」をつくります。

この防災林には、市民の思いや祈りを込めて南相馬の木々を植樹し、「鎮魂の森」を築きます。どなたでも植樹できますので、多くの皆さまの参加をお待ちしています。

アナウンサーの馬場典子さんとシンガーソングライターの新山詩織さんの参加が決定しました。

とき

3月29日(日)※雨天決行・荒天中止
午前10時30分開会(午前9時30分受付開始)

ところ

南相馬市原町区萱浜字長沼地内(海岸防災林萱浜工区内)

■無料シャトルバス【運行時刻表】

(行き) JR原ノ町駅⇒植樹祭会場	(帰り) 植樹祭会場⇒JR原ノ町駅
8:40 ⇒ 9:00	13:00 ⇒ 13:20
9:20 ⇒ 9:40	13:30 ⇒ 13:50
9:50 ⇒ 10:10	14:20 ⇒ 14:40

内容

植物生態学者 藤原一繪氏の指導による植樹、イベント、アトラクション、物産販売など

服装

汚れてもよい動きやすい服装・運動靴(または長靴)、帽子

持ち物

飲み物、軍手、ハンドシャベル、タオル、雨具(かっぱ)など

申込方法

申込書に必要事項をご記入の上、持参・FAX・郵送・電子メールにてお申し込みください。

【申込先】

南相馬市生活環境課

〒975-8686 南相馬市原町区本町二丁目27番地

FAX 0244-23-0311

E-mail seikatsukankyo@city.minamisoma.lg.jp

問い合わせ

市民生活部 生活環境課

TEL 0244-24-5231



みなみそうまチャンネル。
Channel assist by
yoozma
www.yoosma.jp

南相馬市



電話でのお問合せ
TEL:0244-24-1222

番組内容 [3/18~3/24]

今週の番組 (90分) ※パソコン視聴・アクトビラ配信

1. オープニング&今週の番組 [0分~]
2. 平成26年度 南相馬市東日本大震災追悼式 [2分~]
3. 福島県営 海岸防災林復興祈念植樹式 (鹿島区) [62分~]
4. 南相馬市立小高中学校 第43回卒業証書授与式 [72分~]
5. みなみそうま見聞録 大甕山医徳寺 [82分~]
6. 市長訪問報告 寄附受納 [87分~]
7. 旧警戒区域ライブカメラのお知らせ [89分~]

今週は、ゆめはつとで行われた南相馬市東日本大震災追悼式と、市内各地の慰霊祭や、八沢小学校の児童や地域住民らが参加して行われた「海岸防災林復興祈念植樹式」の様をお届けします。

■旧警戒区域ライブカメラ

- ・午前8時57分~
- ・午後0時57分~
- ・午後3時57分~



みゆーまくん



浪江町からのお知らせ

営業損害仮払い ⇒ 至急東京電力に連絡を！

3月9日HP更新

東京電力は、営業損害の賠償金について、仮払い請求の受け付けを開始しました。請求する方は、東京電力に連絡をして、請求書を取り寄せる必要があります。

下記の福島原子力補償相談室(コールセンター)までご連絡いただくか、最寄りの東京電力の相談窓口にご相談ください。

東京電力 福島原子力補償相談室 (コールセンター)

☎ 0120-926-404

受付時間：午前9時~午後9時

問い合わせ

産業・賠償対策課 (農業委員会) 賠償支援係

TEL 0243-62-1105

東京電力による住宅への進入路等除草のお知らせ

3月16日HP更新

自宅に一時立入りする際に支障となっている自宅玄関までの進入路および駐車スペースについて、東京電力による除草作業を行います。

希望する方は、下記の申込先専用ダイヤルへ電話でお申し込みください。

実施内容・期間

実施内容:公道から自宅玄関までの進入路および駐車スペースの除草

実施期間:平成27年5月19日(火)～平成28年3月31日(木)

申込先

申込窓口:東京電力株式会社 福島復興本社 復興推進室 浪江町グループ

専用ダイヤル:**080-5527-3959**(進入路除草申込み専用ダイヤル)

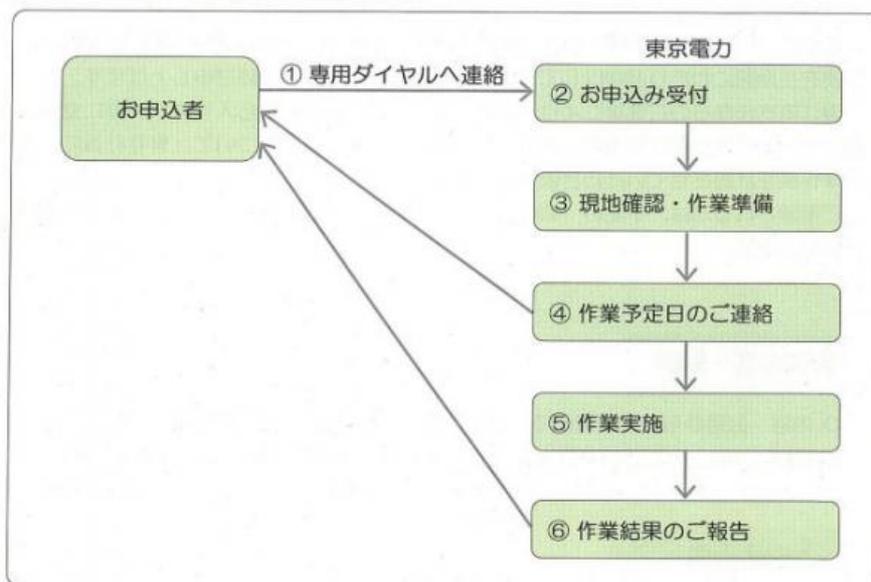
受付期間:平成27年3月23日(月)～12月18日(金) ※土日・祝祭日を除く

受付時間:午前9時～午後4時

お願い事項

- 除草にあたり、現地確認や準備を実施させていただきますので、申込受付から翌月以降の実施となります。
※区域によっては数カ月程度お時間をいただく場合があります。
- 除草および現地確認のため、敷地内に立ち入らせていただきます。
- 作業日時の指定や立ち会いはご容赦願います。
- 作業実施前に東京電力から作業実施予定日をご連絡させていただきます。
- 倒壊家屋等により安全作業に支障をきたすような場合には、作業ができないことがあります。
- 除草は刈り倒しを基本とし、敷地内に置かせていただきます。

お申込みから作業までの流れ

次ページへ続きます 

作業箇所と作業内容のイメージ



問い合わせ

復旧事業課

TEL 0240-34-0244

浪江町東日本大震災追悼式が行われました

今年も3月11日がめぐってきました。二本松市内の総合葬祭ほうりんにて、浪江町東日本大震災追悼式と慰霊祭が行われました。

大震災による浪江町の犠牲者は182人（うち行方不明者32人）、震災関連死は353人（今年1月末現在）を数えています。

亡くなられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げます。





双葉町からのお知らせ

決意を新たに・・・東日本大震災から4年

忘れることのできない3月11日、東日本大震災から4年。

この震災による大津波で犠牲となられた方々、この震災に関連してお亡くなりになられた多くの方々に心より哀悼の意をささげます。

3月11日は各地に設けた追悼の献花台に多くの方にお参りいただき、震災発生の午後2時46分に黙とうをささげ、ご冥福をお祈りしました。

双葉町の復興をさらに加速し、一日も早く震災前のような平穏な、普通の暮らしに戻すことが、亡くなられた方々に報いることではないかと思っております。

避難されている町民の皆さんがふるさとに戻り、その各々の生活再建を果たすその日まで、ともに歩み、手を携えて、復興に取り組んでまいります。

これからもご支援よろしく申し上げます。

また、これまでの多くの心温まるご支援に対し、あらためて感謝申し上げます。



教育施設のGoogleマップストリートビューが公開されました

3月16日HP更新

Google社による双葉郡内の保育・教育施設の撮影が2月に行われ、このたびGoogleマップストリートビューにて公開されました。

今回は、原則立ち入りが禁止されている園児・児童・生徒のみなさんから、施設を見たいという要望から始まったものです。

現在、浪江町、双葉町、大熊町、富岡町、葛尾村の24施設の屋内をご覧いただけます。

■双葉町については、下記施設が掲載されています。

ふたば幼稚園、双葉南小学校、双葉北小学校、双葉中学校、
双葉町図書館、双葉町歴史民俗資料館、双葉町体育館

「Google未来へのキオク-福島県 震災から4年 子どもたちの思い出の場所の今-」 URL

<https://www.miraikioku.com/?m=fukushima>

※「未来へのキオク」で検索し、未来へのキオクHPでご覧いただくこともできます。

※タブレット・スマートフォンから施設をご覧になりたい場合は、「Googleマップ」アプリから施設名を直接検索またはマップから選択し、「インドアビュー（屋内を見る）」からもご覧いただけます。

※「未来へのキオク」とは、震災で失われた美しい風景や、懐かしい景色、また、写真・動画などの思い出を、インターネット上に表示・公開するため、平成23年6月28日から始まったGoogleによるプロジェクトです。

問い合わせ

教育委員会 教育総務課

TEL 0246-84-5210





大熊町からのお知らせ

震災から4年を迎えて（町長メッセージ）

3月11日HP更新

4年前の本日、東日本を襲った巨大地震と津波は、当町に未曾有の被害をもたらし、11名の方が尊命を亡くされ、1名の方が依然として行方不明となっております。また、震災に伴う原子力発電所事故により、全町民が、ふるさと大熊を離れて避難生活を余儀なくされ、本日まで、381名の方々が避難中にお亡くなりになりました。



この震災により、多くの町民の方々が犠牲になられたことは、誠に痛恨の極みであり、今はただ、御霊のご冥福を心からお祈りするばかりです。

最愛の肉親を亡くし、ご自身も被災者であるご遺族の皆様は、今なお、不自由な避難生活を強いられているところであり、満足に供養することもできないといった深い悲しみ、喪失感は、察するに余りあるものがあります。

現在もなお、全町民の避難が続いており、この間、国や福島県、会津若松市、いわき市をはじめ、全国各地から数多くのご支援をいただいております。ご厚情の数々に深く感謝を申し上げます。

大熊町の避難も5年目を迎え、今年こそ正念場の年になろうかと思えます。

大きな課題である中間貯蔵施設につきましては、苦渋の判断ではありましたが、町としても建設を受け入れ、搬入を容認したところです。先祖代々の田畑を失い、墓も取り上げられる苦しみを思うと、まさに断腸の思いではありますが、苦しみを共有し、悩みを分かち合いながら前に進んで参ります。

また、町政懇談会においても、町民一人一人が様々な考え・思いを持っていることを改めて認識させられました。懇談会での意見を取り入れ、帰りたい人、帰らない人、それぞれの支援のため、「避難先での安定した生活」に資する生活再建支援策と、「将来的な帰町を選択できる環境」の実現に向けた施策を二本柱とした「第二次復興計画」を策定します。そして、大熊町が「原子力発電所事故からの復興の先導役」となり、町民の皆様のご暮らしや希望を支え、町土・双葉地方全体の復興を牽引して行きたいと思っております。

今回の災害が大熊町に与えた影響は計り知れず、復興のための課題は山積しておりますが、町民の皆様のご生活と健康を第一に考え、復興に向けて、懸命に、そして着実に前へ進んで参ります。

結びに、犠牲になられた方々の御霊が、とこしえに安らかならんことをお祈りし、ご遺族の皆様にご深甚なる弔意を表しますとともに、ふるさと大熊町の日も早い復興をお誓い申し上げます。

大熊町長 渡辺 利綱

富岡町でツキノワグマ目撃情報

3月16日HP更新

平成27年2月10日と12日に富岡町上郡山において、「ツキノワグマの姿を見た、痕跡を発見した」との情報が寄せられました。

近年、阿武隈山地での目撃情報が多数寄せられており、十分な注意が必要です(山間部だけではなく、人家近くでの目撃情報もあり)。

ツキノワグマを目撃したり痕跡を発見した場合は、すみやかに最寄りの行政機関、警察・消防署に連絡をお願いします。



問い合わせ

福島県相双地方振興局 県民環境部県民生活課

TEL 0244-26-1144

福島第一原子力発電所20km圏内の測定結果について

3月17日HP更新

No.	住所(測定位置)		空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)								線量計	
			1/15	1/22	1/29	2/5	2/12	2/19	2/26	3/5		3/12
23	夫沢	西北西約2.3km	7.4	7.5	7.7	7.3	7.6	6.8	7.5	6.8	7.2	NaI
25	野上	西約14km	1.3	0.9	0.9	-	-	0.7	0.8	1.0	1.2	NaI
26	野上	西約11km	1.1	1.1	1.1	1.0	1.0	1.1	1.1	1.1	1.1	NaI
29	夫沢	西約2.4km	9.2	8.8	9.3	9.0	9.3	8.5	9.6	8.9	8.6	IC
30	夫沢	西約2.6km	10.1	10.0	10.3	8.5	10.0	9.1	10.0	9.9	9.9	NaI
34	大川原	西南西約7.5km	0.9	0.9	0.8	0.8	0.9	0.9	0.8	0.8	0.8	NaI
35	野上	西南西約6.6km	4.7	4.5	4.9	3.9	4.5	4.6	4.6	4.4	4.4	NaI
36	下野上	西南西約4.8km	3.3	3.2	3.4	2.8	3.4	3.3	3.3	3.2	3.2	NaI
37	夫沢	西南西約3.0km	27.0	25.6	26.4	24.6	25.4	23.5	24.8	23.6	24.5	IC
38	小入野	西南西約3.4km	3.3	3.2	3.3	3.2	3.3	2.7	3.3	3.2	3.1	NaI
47	熊川	南南西約3.7km	17.6	16.5	17.7	14.9	17.4	16.6	17.3	16.9	16.0	NaI
50	熊川	南約4.0km	7.8	7.5	8.0	7.9	7.9	7.7	7.6	7.6	7.3	NaI

線量計の種類 NaI : NaI(ヨウ化ナトリウム)シンチレータによる値 / IC : 電離箱による値
測定実施者: 電力会社

問い合わせ

原子力規制庁 監視情報課

TEL 03-5114-2125



富岡町からのお知らせ

山口公明党代表が町内を視察

3月12日HP更新

山口那津男公明党代表が3月7日(土)、復旧に向かって取り組み始めたJR富岡駅周辺を訪れ、町の復旧・復興の状況を視察しました。

視察に同行し町内の現状を説明した宮本町長は、復旧・復興の再加速化を図るための財政支援や浜通りと中通りを結ぶ東西交通網の充実などをまとめた復興に関する要望書を山口代表に手渡しました。これを受け、山口代表は「双葉郡の復興は、富岡町が元気になることが必要」と述べられました。



山口公明党代表(左)に
要望書を手渡す宮本町長



将来のまちづくり構想を説明

問い合わせ

富岡町役場

0120-33-6466

Googleマップのストリートビュー(教育施設パノラマ画像のアーカイブ)の公開について

3月12日HP更新

グーグルによるストリートビューの撮影が2月25日・26日、富岡町の学校施設で行われました。震災以降立ち入ることができなくなった学校施設内を見ることができますので、ぜひご覧いただければと思います。

撮影が終了した浪江町、葛尾村、双葉町、大熊町とあわせて公開されています。

<https://www.miraikioku.com/?m=fukushima>

※「未来へのキオク」で検索し、未来へのキオクHPでご覧いただくことができます。

※「未来へのキオク」とは、震災で失われた美しい風景や、懐かしい景色、また、写真・動画などの思い出を、インターネット上に表示・公開するため、平成23年6月28日から始まったグーグルによるプロジェクトです。

問い合わせ

教育総務課 総務管理係

0120-33-6466



いわき市からのお知らせ

東日本大震災から4年を迎えるにあたって（市長からのメッセージ）

3月11日HP更新

3月11日を迎え、いわき市民を代表し、お亡くなりになられた方々の御冥福をお祈りいたします。また、御遺族の皆様に対しまして、衷心よりお悔やみを申し上げますとともに、被災された方々に対しましては、心からお見舞いを申し上げます。



巨大地震と大津波という未曾有の大災害は、慣れ親しんだふるさとの風景を瞬く間に一変させ、多くの尊い命を奪い去りました。

あの日から4年、多くの方々が帰らぬ人となったことは、幾歳月が流れようとも、私たちいわき市民にとりまして、決して忘れられず、癒えることのない深い悲しみであります。

市民の皆様の弛まぬ御努力と世界中からの温かな御支援によって、本市は、復興の歩みを着実に進め、その成果が一つ一つ形となって現れて参りました。「ふるさといわきの復興と再生」を一日も早く成し遂げることが、私に課せられた最大の使命であり責務であると感じております。

市民の皆様の生活基盤の再生はもとより、文化・芸術・スポーツなどによる交流や触れ合いの機会を創出し、市民の皆様に更なる勇気や元気を宿すような「心の復興」にも意を用いながら、「明るく元気ないわき市」の創造を目指して、全身全霊をかけて取り組んで参る所存であります。

結びに、犠牲となられた御霊がとこしえに安らかならんことを心からお祈り申し上げ、御遺族の方々に深甚なる弔意を表しまして、御挨拶といたします。

いわき市長 清水敏男

3月11日 震災記念日…しめやかに献花・黙とう 保内小学校5年生の皆さんから、合唱と元気になるお米のプレゼント

3月11日(水)、東日本大震災から4周年を迎えました。朝から多くの市民の皆さんと避難者の皆さんが、交流ルーム「ひばり」を訪れ、献花をしてくださいました。

午後からは、三条市立保内小学校の5年生の皆さん24人が献花に来てくださいました。代表者による献花を終え、次に、被災地福島県に向かって、全員で哀悼の意をこめて、「涙そうそう」の合唱をささげてくださいました。



引き続き、避難者の田辺さんから震災当時の話を聞くと、福島県から避難してきた同級生のことを思い出して涙する人もいました。

そして、震災発生の午後2時46分、亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、1分間の黙とうをささげました。



その後、避難者の皆さんへと、5年生の皆さんが育てたお米を頂戴しました。早速、12日(木)に、浜通り×さんじょうライフと一緒に全戸へお届けしました。



貴重なお米のプレゼント、ありがとうございました。大切に味わっていただきます。

3月・4月の『ひばり』

日	月	火	水	木	金	土
★版画教室 第2・4水曜日午前10時～正午 ★茶話会&簡単な手芸教室 第1・3・5水曜日午前10時～午後2時 家に閉じこもりがちな季節、気軽に参加ください。				3月19日	20日	21日
				ひばり休み 浜通り配布		春分の日
22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日
	ひばり 午後休み	ひばり休み	版画教室	ひばり休み 浜通り配布		
29日	30日	31日	4月1日	2日	3日	4日
		ひばり休み	ひばり 茶話会	ひばり休み 浜通り配布		

問い合わせ

交流ルーム ひばり(総合福祉センター内)

TEL 0256-33-8650

E-mail hibari_sanjo_nyh@yahoo.co.jp

[開館時間] 午前9時30分～午後3時

被災自治体 問い合わせ先一覧

市町村名	電話番号	以下の町は役場機能が移転しています。
南相馬市	0244-24-5232	浪江町:平石高田第二工業団地内 (二本松市北トロミ573番地) 双葉町:双葉町役場いわき事務所 (いわき市東田町2-19-4) 大熊町:会津若松市役所追手町第二庁舎内 (会津若松市追手町2番41号) 富岡町:郡山市大槻町西ノ宮48-5
浪江町	0243-62-0123	
双葉町	0246-84-5200	
大熊町	0120-26-3844	
富岡町	0120-33-6466	
川内村	0240-38-2111	
いわき市	0246-25-0500	
郡山市	024-924-2491	

三条市に避難している 世帯数と人数 (2015.3.18現在)

市町村名	世帯数	人数
南相馬市小高区	35	81
南相馬市原町区	5	8
南相馬市鹿島区	1	2
浪江町	8	20
双葉町	4	8
大熊町	1	1
富岡町	2	2
川内村	1	3
いわき市	1	4
郡山市	5	12
合計	63	141

発行/三条市総務部政策推進課 三条市旭町二丁目3番1号
Tel 0256-34-5511